1/2ページ

2017年5月25日

パナソニック株式会社 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社 メカトロニクス事業部 モータビジネスユニット

ACサーボアンプ MINAS A6NE シリーズ、A6NF シリーズ ソフトウェアバージョンアップ (Ver1.21) についてのお知らせ

拝啓 新緑の候、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。 さて標記の件、下記の通り、MINAS A6NE シリーズ、NF シリーズのソフトウェアを変更いたします。 何とぞご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

一記一

■対象機種: MINAS A6NEシリーズ ならびに A6NFシリーズのアンプ全機種

(品番) M*DL***N*

Mから始まり、左から3桁目・4桁目がDL、8桁目がN

■変更内容・理由:機能向上のため、ソフトバージョンを Ver1.20 から Ver1.21 に変更いたします。

No.	機能	Ver1.20 —	→ Ver1.21
1	アブソリュートデータの範囲拡張	多回転有効ビット 最大 9bit(512 回転)	多回転有効ビット 最大 16bit(65536 回転)
2	RTEX 通信設定の機能拡張	未対応	対応
3	RTEX モニタデータの追加	未対応	パラメータ出荷値 読み出し モニタフラグ 読み出し

【変更内容の詳細】

No.1)アブソリュートデータの範囲拡張

アブソリュートデータの多回転有効ビットを拡張し、最大 65536 回転までの位置データを復元できます。 ※多回転の有効ビット長は電子ギア比によって変動いたします。

No.2) RTEX 通信設定の機能拡張(Pr7. 108)

セットアップ支援ソフトウェア「PANATERM」の通信状態モニタ画面にて、上位装置から送信された RTEX 通信データの実周期の測定結果をモニタすることができます。本機能により上位装置の通信データ周期の 揺らぎを確認できます。また、RTEX 通信同期仕様を選択できます。

No.3) RTEX モニタデータの追加 (Pr7. 29、Pr7. 30、Pr7. 31、Pr7. 32、Pr7. 33、Pr7. 34) RTEX 通信コマンドでパラメータ出荷値やアンプ内部状態を示すモニタフラグを取得できます。 モニタフラグ: インクリモード/アブソモード選択状態、セミクローズ制御/フルクローズ制御選択状態

- ・Ver1.21 に対応したセットアップ支援ソフトウェア (PANAERM) は Ver6.0.1.5 以降となります。 ・従来のパラメータファイルをアンプに設定した場合、従来通りの機能をご利用いただけます。
- ■実施時期: 2017年5月生産分より順次変更いたします。



2/2ページ

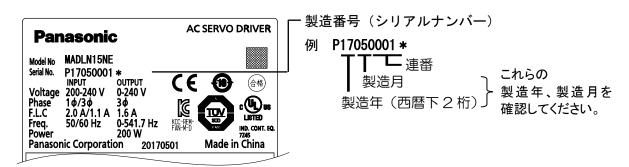
■確認方法:

・ソフトバージョン確認による方法

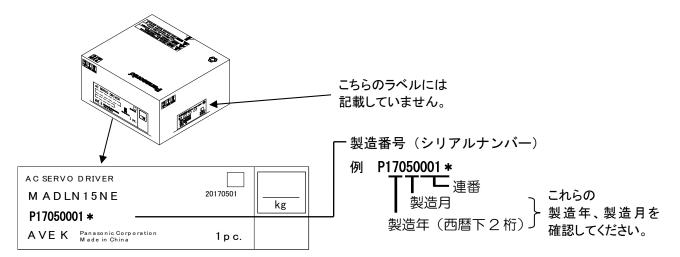
ソフトバージョンはセットアップ支援ソフトウェア(PANATERM)、 または、RTEX 通信コマンドで確認できます。

・製造番号(シリアルナンバー)より製造年、製造月を確認する方法

製品側面の銘板に記載の製造番号(シリアルナンバー)は下記の仕様になっています。



梱包箱正面のラベルに記載の製造番号(シリアルナンバー)は下記の様になっています。



以上